

【公開用】

2023年6月

日本語・学習支援教室 活動状況についてのアンケート結果

報告書 (2023年5月2日現在)

公益財団法人横浜市国際交流協会 YOKE

実施目的：横浜の日本語・学習支援教室の現状を把握するとともに、アンケートの結果から得た、課題や工夫を共有し教室の支援に役立てる。

実施期間：2023年5月2日～22日

対象：138教室

日本語・学習支援教室データベース（横浜）掲載団体（地域日本語教室および学習支援教室） <http://www.yoke.or.jp/jdatabase/search.html>

回収：市内18区で活動する99教室（回収率72%）

【質問1】開催状況

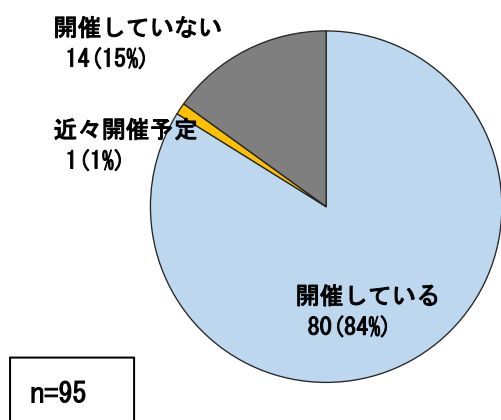
1) 5月1日現在の教室の活動状況について教えてください。

開催している：96団体

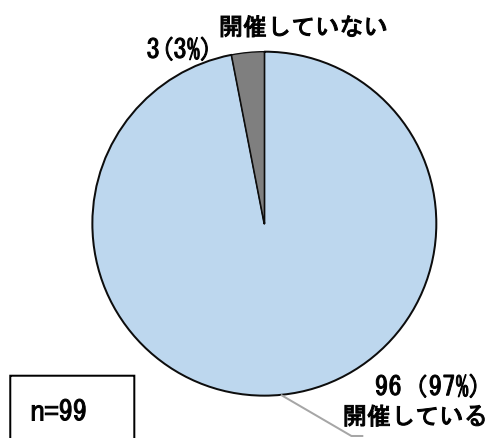
開催していない：3団体

開催状況	全体	
	教室数	割合
開催している	96	97%
開催していない	3	3%
合計	99	

【2021年】



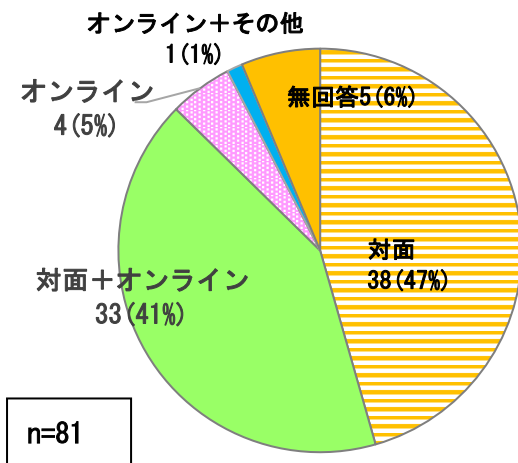
【2023年】



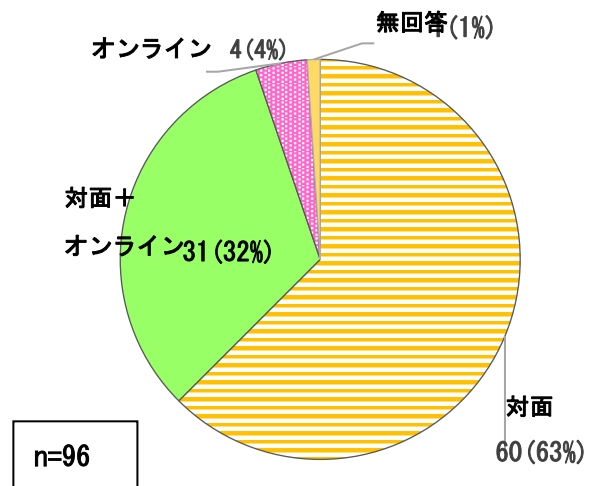
2) 「開催している」と答えた方は、開催形式について教えてください。

開催状況	全体	
	教室数	割合
対面	60	63%
対面+オンライン	31	32%
オンライン	4	4%
無回答	1	1%
合計	96	

【2021年】



【2023年】

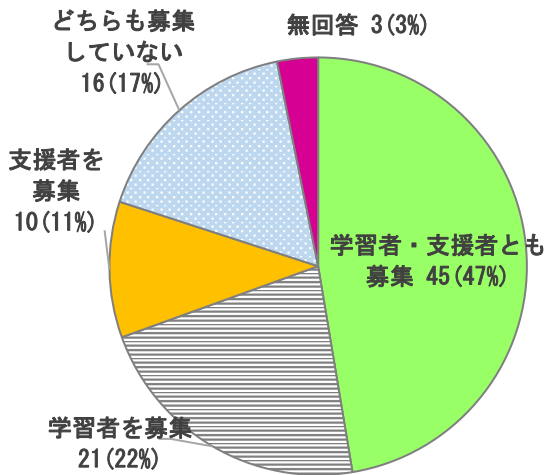


【質問2】 学習者・支援者（ボランティア）の募集について

1) 学習者・支援者(ボランティア)募集について教えてください。

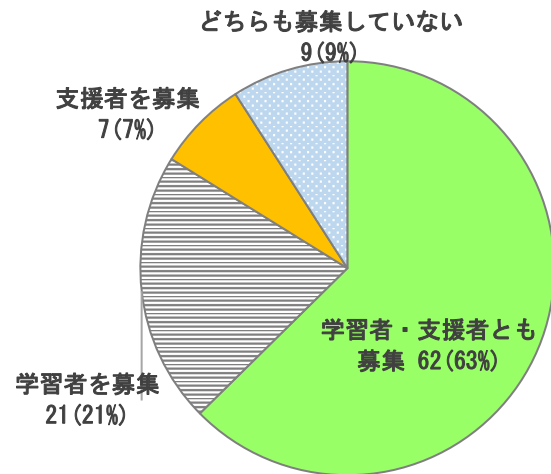
開催状況	全体	
	教室数	割合
学習者・支援者（ボランティア）とも募集している	62	63%
学習者を募集している	21	21%
支援者(ボランティア)を募集している	7	7%
学習者・支援者（ボランティア）とも募集していない	9	9%
合計	99	

【2021年】



n=95

【2023年】



n=99

【質問3】 2022年度に、データベースを見た方からの問合せがどのくらいありましたか。

開催状況	全体	
	教室数	割合
ある(1, 2件)	21	21%
ある(3件以上)	29	29%
ない・わからない	47	47%
無回答	2	2%
合計	99	

○2021年度調査からの変化

2021年度は新型コロナウイルス感染症流行に伴う緊急事態宣言が解除された約2か月後に活動状況調査を実施しました。その後、8月にも再度緊急事態宣言が発令されるなど、調査時点ではまだ新型コロナウイルス感染症による影響が多い中で、各教室が工夫をしながら活動に取り組んでいました。

教室の開催状況については、2021年度は15教室が教室を開催していませんでしたが、2023年度調査では開催していない教室は3教室のみで、そのうち2教室は5月中に教室を再開予定との回答がありました。開催形態については、対面開催の教室が大きく増加していますが、オンラインの活用も継続している様子が伺えます。国に帰った後も交流ができる、仕事をしている学習者は参加しやすいなどのメリットが挙げられていました。

学習者・支援者（ボランティア）については全体的に募集をしている教室が増加しており、希望があった教室については「よこはま日本語学習支援センター」ホームページで学習者・支援者（ボランティア）

募集中の教室一覧に掲載をしています。また、YOKE に日本語学習や支援者としての活動希望のお問い合わせがあった際にはこのページを紹介するなど、希望者が教室につながるような対応を続けていきます。